

彫刻は生きている。

若木カフカス（彫刻なりすましアーティスト）

中原悌二郎の「若きカフカス人」のブロンズ像を見た芥川龍之介は、その生き生きとした造形に感動し、自身のノートに「誰かこの中原悌二郎氏のブロンズの若者にほれるものはないか。この若者は未だに生きているぞ」と書き残したとされています。

芥川龍之介と同様に「宇部にある 200 点の野外彫刻は生きている。」そう信じてやまない地元クリエイターで彫刻なりすましアーティストの若木カフカス氏。この展覧会は、若木カフカス氏とともに宇部の彫刻を巡り、生き生きとした彫刻たちとの新たな交流を築きながら、宇部の彫刻を紹介する写真展です。



左：SEED- 増殖 / 伊藤憲太郎 / シンボルロード
右下：道標・鳩 / 柳原義達 / 山口宇部空港
右上：あるポーズ / 桜井祐一 / 真締川公園



ワークショップ

「彫刻シルエットTシャツをつくらう！」

彫刻のシルエットを切り抜いたシートを使い、Tシャツにシルエットを転写してオリジナルのTシャツを制作します。

2019年11月10日（日曜日）14時00分～17時00分

会場：にぎわい宇部

講師：若木カフカス氏

参加費：1,000円

